

一般質問発言通告表

平成24年3月市議会定例会

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
1	16番 須藤 和幸	1 市政方針について	1 新年度予算編成について (1) 基本方針と健全財政のとりくみは 2 地域と人が輝く交流創造都市の実現にむけて (2) 各地域計画の支援について	市長 関係課長
2	11番 大山 正弘	1 楯岡の街づくり構想について	村山駅前東口周辺の活性化にぎわいについて (1) 駅前広場等の東口周辺整備について今後の整備予定と計画の考え方や内容について (2) [まんぷく市場]を中心とした駅前の魅力向上について今後、駅前周辺の活性化をするため、どのようなソフト事業で連携をつくるのか、魅力ある方法について	市長 関係課長
		2 今後の豪雪対策について	本格的な豪雪対策本部の取り組みとは (1) 今冬の豪雪被害状況を含めた大雪状況分析と楯岡地区のこれからの除雪体制の取り組み、雪捨て場の増設について (2) 除雪予算2億円以上であろう、国への地方交付税の増額要望と農業関係災害・支援内容独自の取り組みについて	
3	5番 長南 誠	1 商工観光行政について	1 クアハウス基点改修に係る今後の方向性について (1) 多額の予算で施設の改修を実施するが、今後市直営の施設としての方向性をどう考えるのか また大浴場改修の目玉はなにか 宿泊棟の改修計画はあるのか いつごろに計画しているのか (2) 健康づくり施設として、今後の施設のあり方をどのように考えているのか (3) 現在の浴場の建物の利用計画はあるのか 2 健康づくり・市民スポーツエリアとしての計画を (1) 武道館・多目的グラウンドを新設し、基点一帯を市民スポーツエリアとして売り出してはどうか	市長 副市長 教育長 関係課長
		2 教育行政について	通学用バスの民間委託の検討について (1) 通学用バスは民間企業に全面的に任せの方が、経済的効率的ではないのか (2) 地区住民との乗り合いは可能か	

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
4	4番 布川 淳一	1 危機管理について	<p>1 東日本大震災から一年を経過し、村山市の防災対策はどのように変化していったのか</p> <p>(1) この一年間で、新たに対処した政策の総括を願う また震災前と震災後では、どのような変化があったか</p> <p>(2) 今後予想される、大震災に対する備えは万全か 市民に対する啓蒙の方法は現状で良いのか</p> <p>(3) 一年の節目で、村山市としての特別なイベントはあるのか</p> <p>2 豪雪対策について問う</p> <p>(1) 空家の積雪が近隣住民に恐怖を与えている 市内の空家についての現状は</p> <p>(2) 秋田県の大仙市や横手市で、施行された「空家等の適正管理に関する条例」を参考に村山市でも条例を制定する予定はあるのか</p>	市長 関係課長
5	1番 井澤 秋雄	<p>1 中心商店街の再生に向けた施策について</p> <p>2 クアハウス基点の改修を契機とした使用料の見直しと新たなプランについて</p> <p>3 行政内部組織の検討について</p>	<p>(1) 現道(県道)用地内における歩道の拡幅整備の可能性について</p> <p>(2) 空き店舗地権者の最近の意向について</p> <p>(3) 略称「地域商店街活性化法」の活用検討について</p> <p>(1) 「公の施設」全体について、その原点と受益者負担、採算性を考慮した使用料算定基準の必要性について(提言)</p> <p>(2) 幅広い年齢客層を呼ぶ新たなプランについて</p> <p>1 より政策推進型の組織について</p> <p>(1) 市民ニーズの多様化に対応するための事業部制的な組織(縦割型から横割型の組織へ)</p> <p>2 平成15年法改正(*)に対応した組織のあり方について</p> <p>(1) 人件費増を伴わない部制の採用(参考提言)</p> <p>*地方自治法第158条の改正 (自主組織権の尊重)</p>	市長 副市長 関係課長
6	3番 佐藤 敏彦	<p>1 水資源の保全について</p> <p>2 農業振興について</p>	<p>(1) 本市の森林の保全について、外国資本の買収、開発の心配はないか</p> <p>(2) 水源地となる、森林や河川、農地の総合的な整備の必要性について</p> <p>(3) 豊かな森林を共有の貴重な財産として守るために「水環境保全条例」の制定の考えは</p> <p>(1) 2年続けての豪雪による果樹被害を受けた農家に対する対応について</p> <p>(2) 高齢化が進む農業者の見通しと、今後の対応は</p>	市長 関係課長

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
7	9番 中里 芳之	1 子ども・子育て新システムについて	1 新システムについての市の見解を問う (1) 戦後最大の保育大改悪に反対を 2 新システムで村山市の保育はどうなるのか (1) 保育料や実費徴収について (2) 最低基準について (3) 障がい児の受け入れについて (4) 株式会社の参入について (5) 保育園の建設について	市長 関係課長
		2 「村山元気っ子プラン」の目標達成のための諸施策について	「子育てするなら村山市」と実感ができる施策を (1) 働く場所の確保について (2) 定住対策について (3) 経済的負担の軽減について	
		3 税と社会保障の一体「改革」について	1 一体「改革」についての市の見解を問う (1) 市民のくらしと地域経済を破壊し自治体の努力を無にする一体改悪に反対を 2 市の公共料金についての考え方について	
8	7番 川田 律子	1 雪害から住民を守るために	(1) 雪による被害への救済策は (2) 雨よけテント等の建替、復旧への助成を (3) 災害弔慰金について (4) 今後の除雪対策として除雪ボランティア隊や流雪溝の整備をすすめる考えは	市長 関係課長
		2 市民の命とくらしを守る国保行政を	(1) 窓口負担減免の早期実現を	

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
9	2番 長谷川 元	1 村山市で行われている各種健診事業について	<p>国民健康保険加入者の各種健診は子宮頸がん検診を除き40歳以上が対象となっている</p> <p>(1) 今後対象年齢の引き下げは考えられないか</p> <p>(2) 乳がん検診の対象年齢も40歳以上であるが、対象年齢の引き下げと共に検診内容等も調査研究する必要があると考えられるが、当局の見解は</p>	市長 関係課長
		2 現在行われている一般競争入札の状況について	<p>現在の一般競争入札において、現在の村山市の体制で公平性が担保できているのか また検証作業をすすめているのか お伺いする</p> <p>(1) 平成23年度行われた一般競争入札の状況</p> <p>(2) 担当者が作成する仕様書のチェック体制は</p> <p>(3) 入札説明や事前審査等の実施状況は</p> <p>(4) 専門性が高い分野の入札に対してチェックする機関は存在するのか また今までの状況は</p>	
		3 情報化推進計画について	<p>今回提出された村山市情報化推進計画で今後進めるであろう情報推進の具体的な事業は</p> <p>(1) 具体的な事業があつての計画なのか</p> <p>(2) 今後の事業計画など具体的な中身について</p> <p>(3) この計画もそうだが、パブリックコメントの取り方について ほとんど意見がない状態で計画を進めてよいのか</p>	
10	8番 鈴木 健治	1 村山市の過疎地域対策について	<p>安全・安心でゆとりある住みやすいまちづくりに向けて</p> <p>(1) 居住環境の整備充実による定住促進対策</p> <p>① 高齢者や障がい者にやさしい居住環境の整備について</p> <p>② 大倉小跡地の有効活用に向けて</p> <p>③ 買い物難民対策の進捗状況は</p> <p>(2) 交通基盤・道路網の整備促進について</p> <p>① 湯舟沢・五十沢間の林道整備に向けて</p>	市長
11	15番 海老名 幸司	1 雪対策について	<p>(1) 雪落ろし中の落下防止策について</p> <p>(2) 集落内、殊に住宅連たん地域の除雪</p> <p>(3) 流、融雪溝の整備状況と今後の方針</p> <p>(4) 積雪レベルに応じた除雪体制の構築について</p>	市長 関係課長